第16回人間サイズのまちづくり賞 各部門表彰対象の概要

〇奨励賞

部	番	ith to (Fig. 4: Lib)	表彰対象者
門	号	件名(所在地)	理由
まちなみ建築部門(奨励賞)	1	甲南女子中学校・高等学校 (神戸市東灘区森北町 5-6-1)	(事業主) 学校法人甲南女子学園 (設計者) 双星設計・東畑建築事務所共同企業体 (施工者) 株式会社大林組 中高一貫教育の女子校の新校舎。「風 と光と緑の学び舎」をテーマに、建
		既存と調和した外観 3層吹抜「光のアトリウム」	物中央に3層吹抜空間「光のアトリウム」を設け、自然採光や通風を取り込む等環境面に配慮している。外観の色彩や意匠等は既存校舎群との調和を図り統一性のある景観としている。
		北播磨総合医療センター (小野市市場町 926-250)	(事業主) 北播磨総合医療センター企業団 (設計者) 株式会社日建設計 (施工者) 株式会社竹中工務店
	2	全景 アートワーク (小児病棟)	三木、小野両市民病院の統合移転に より平成25年に開院。北播磨地域の 中核病院としての先端医療の導入の ほか、積極的な緑の創出やアートワ ークの設置など、コンセプトである 「マグネットホスピタル」のもと、 患者やスタッフに安らぎを与え、ス トレス軽減につながる空間を提供。
		篠山の家(AKAI HOUSE) (篠山市口阪本 42-3)	(事業主) 辻みつる (設計者) アトリエ CINQ 建築研究所 (施工者) 株式会社川嶋建設
	3	全景 五右衛門風呂を加工し 再利用したバーベキュー炉	市内の田園部に残された茅葺の古民 家をバリアフリー住宅として再生。 炭素繊維を使った耐震補強を行うと ともに、いたるところに古材・廃材 を有効利用した改修工事を実施。外 観をそのまま保つことにより昔なが らの景観を損なわず、地域のシンボ ルとなっている。
		ピオレ姫路 (姫路市駅前 188-1)	(事業主) R 西本種開業株式社・神戸SC 開業株式社 (設計者) JR 姫路駅 NK ビル設計等共同企業体 (施工者) 株式会社竹中工務店
	4	全景	姫路駅前広場再開発の中心施設として平成25年に竣工した商業施設。屋上庭園からは姫路城が一望でき、姫路の玄関口の新しいシンボルとなっている。また、施設内の一部を開放し、公共動線の利便性向上に大きく貢献。太陽光パネルや二重外壁の採用など環境にも配慮している。

部門	番号	件名(活動拠点)	代表者名 理由
まちづくり活動部門(奨励賞)		ミツカンよかわビオトープ倶楽部 (三木市)	代表 松原 大三
	1	工場敷地内ビオトープ お月見会	ミツカン三木工場敷地内の広大なビオトープで、企業と地域住民、行政の協働のもと、ビオトープ保全活動に取り組む。豊かな自然環境を活かし、子供を対象とした自然観察会や、地域との合同お月見会を開催。また、国際会議への出席や雑誌への寄稿により里山環境の保存を推進。
		明石 のはら くらぶ (明石市)	代表 丸谷 聡子
	2	環境体験学習自然体験活動	身近な自然の存在に気づき、ふるさとを愛する心を育てることを目的に、環境体験学習や、小学生を対象とした自然体験活動等に取り組む。地域や学校と連携した人材育成、指導者養成にも力を入れている。環境啓発活動を通して地域の活性化にも貢献。
		PMO あしや (芦屋市)	代表 松尾 秀己
	3	花壇管理作業 子供の放水体験	芦屋市総合公園で市民を対象とした 花苗交換会の開催や花壇の管理、プランターの設置など 10 年以上緑化 活動に取り組む。年2回のイベント時には、緑化啓発活動に加え、防災・防犯の啓発活動も実施しており、公園内での消防車による放水体験やAED講習会等を行っている。
		本郷あじさいクラブ (丹波市)	代表 大木 廣二
	4	県道沿いの花壇 維持管理作業	県道沿いの空き地を、アジサイにより花と緑あふれる空間へと変化させる取組を実施。丹波地方では栽培が困難と言われる県花ノジギクの栽培にも取り組み、実績をあげている。道行く人を和ませるだけでなく、活動を通して住民間の交流も活発にし、地域活性化にも貢献している。